

浜田港から世界へ



夜間荷役時の
幻想的な夜の浜田港

コンテナ貨物取扱量が過去最高を更新（4期連続）

浜田港は、島根県内唯一の国際貿易港であり木材輸入を主な取扱い商品として発展を続けています。平成13年に開設した浜田釜山航路により、中国・東南アジア・北米・欧州などへ国際コンテナ貨物のトランシップサービスを行っています。近年では、ガントリークレーンの供用開始、福井上屋の増設や臨港道路福井4号線の完成等により浜田港の利用環境が飛躍的に改善されています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったものの、コンテナ貨物取扱量は過去最高の4,539TEU（20Fコンテナ換算、浜田港振興会にて集計・作成）を記録しました。これは平成29年度の3,604TEUから4期連続となります。

今後も新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染対策に十分留意しつつ、ポートセールス活動や浜田港の利便性やサービス向上に努力してまいりますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願い致します。



クルーズ船の寄港に伴う歓迎風景(写真は過年度のものです)



令和2年度のクルーズ客船は、「コスタ ネオロマンチカ」や「クリスタル エンデバー」の4寄港が予定されておりました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての寄港が中止となりました。

新型コロナウイルス感染症対策を講じた国内クルーズ客船の受入を行うため、令和2年9月18日に国土交通省から、「当分の間におけるクルーズ船の寄港受入に際しての留意事項等について」に基づく対応についての要請がありました。

浜田港振興会では、運航が再開したクルーズ客船の受入を行っている港の視察や浜田保健所等関係者との意見交換を行い、令和2年12月24日に「浜田港における国内クルーズ船寄港時の新型コロナウイルス感染拡大防止マニュアル」を作成しました。

そして、地域の医療体制を踏まえたクルーズ客船の受入やクルーズ客船内で感染者が確認された際の対応を協議する「浜田港国内クルーズ船の受入に関する協議会」が、令和3年2月25日に設立され、受入体制が整いました。

今後は、クルーズ客船寄港時の感染症対策に万全を期すとともに、地域の皆様や関係者にクルーズ客船の感染症対策を情報発信し、地域をあげたおもてなしができるよう、取り組んでまいります。

【令和3年度 クルーズ客船寄港（予定）】

寄港日 (予定)	入港	出港	寄港船舶				前港	次港	岸壁
			船名	総トン数	全長	乗客定員			
7月25日(日)	8:00	17:00	飛鳥Ⅱ	50,444t	241m	872人	境	門司	福井3号

令和3年1月28日に広島北ホテル（北広島町）において「浜田港ポートセミナーin広島県北」を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策について十分な対策を講じた中で、40名を超えるご出席を頂くことができました。

島根県唯一の国際貿易港として、港湾整備状況、荷主への支援制度や浜田港活用企業の事例紹介などを行いました。

浜田港がみなさまの海外展開に向けた身近な窓口となるように努めてまいります。



開催挨拶をする久保田会長（浜田市長）

TOPICS**コンテナ航路利用促進事業補助金による支援**

今年度も、浜田港の国際定期コンテナ航路を利用して輸出入を行う荷主の方に対する補助を実施しました。

浜田港を初めて利用し輸出入を行った事業者を対象とする「航路新規利用支援」をはじめ、「輸出促進支援」や「輸入促進支援」など幅広い支援を実施しています。

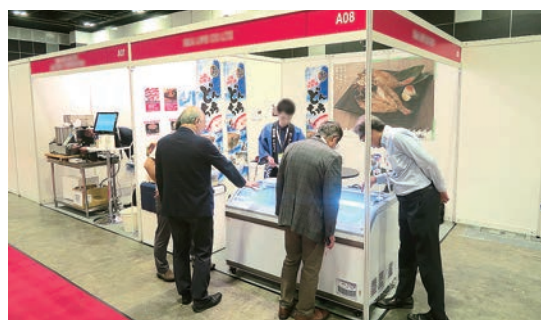
今後も多くの事業者様に浜田港を利用頂けるよう引き続き、ポートセールスを行ってまいります。

TOPICS**コンテナ貨物の創出に向けた取組を支援**

輸出入案件発掘から継続的輸出入に至るまで一貫して行う活動を支援する「浜田港創貨対策事業補助金」が3年目となりました。令和2年度は、3件の事業を採択しました。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、海外と直接交渉ができないなど当初の計画どおり進まない中ではありましたが、浜田港から新たに輸出入を行うことができました。

また、これらの事業採択をきっかけに、継続的に浜田港が利用され始めています。



シンガポールでの見本市出展(写真は過年度のものです)

TOPICS**浜田港を利用しています (株)松永牧場**

令和2年11月東京食肉市場(株)で開催された「令和2年度全国肉用牛枝肉共励会」において、(株)松永牧場が日本一の名誉賞を受賞しました。

(株)松永牧場で使用する「稲わら・牧草」は牧場と浜田港が近接しているため、輸送費の削減等の利点があり、令和元年度から浜田港をご利用いただいております。

TOPICS**港湾整備の実施**

平成13年に国際定期コンテナ航路が開設され、浜田港は、島根県唯一の国際物流拠点として重要な役割を担っています。しかしながら、冬季は日本海特有の冬季風浪による影響を受けており、更なる船舶航行の安全性や定期航路の定期性の確保を図ることが必要となっています。

このような状況に対応し、年間を通じて安全で利用しやすい港となるように、国の港湾整備事業にて防波堤(新北)の整備が進められています。令和2年度は、西堤の一部が整備されました。この他にも新たな上屋や臨港道路の整備など、利便性の向上が図られています。



浜田港福井地区防波堤(新北)整備事業(西堤)
(国土交通省中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所)

コンテナ航路（令和3年3月現在）

■長錦商船

運船会社	長錦商船株式会社（SINOKOR MERCHANT MARINE CO.,LTD.） 興亜LINE株式会社（HEUNG A LINE CO.,LTD.）（共同配船）
寄港日 （寄港地）	毎週火曜日 韓国・釜山港(日)～韓国・釜山新港(月)～ 浜田港(火) ～境港(火)～敦賀港(水)～舞鶴港(木)～金沢港(金)～ 韓国・釜山港(日)
サービス	韓国釜山でのトランシップにより世界各国と接続

■南星海運

船会社	南星海運株式会社（NAMSUNG SHIPPING CO.,LTD.） （※現在、休止中）
-----	--

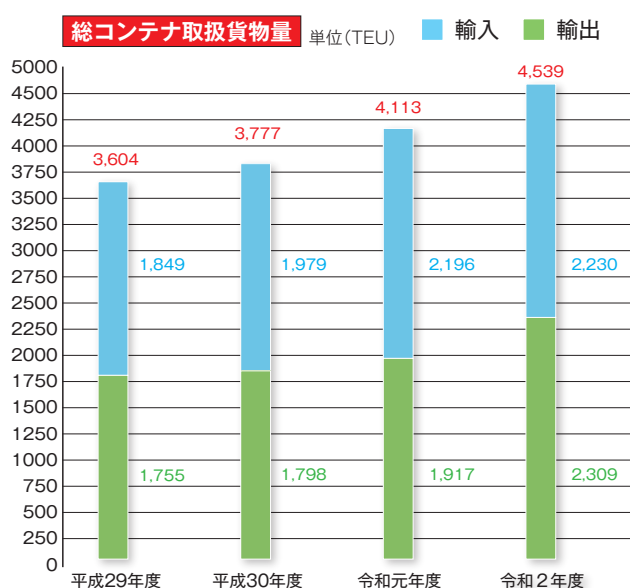
令和2年浜田税関支署管内貿易統計（速報値）発表

令和2年（1月～12月）の浜田税関支署管内の貿易総額（速報値）は304億2千5百万円（前年比71.1％）で、前年の実績を125億2千9百万円下回りました。

輸出入別では、輸出が30億4千5百万円（同96.6％）で1億7百万円の減少、輸入が273億8千百万円（同69.0％）で124億2千百万円の増加。輸出入の差引額は243億3千6百万円の輸入超過でした。

出典：浜田税関支署

総コンテナ取扱貨物量実績



※数字は実入りコンテナ 資料：浜田港振興会

令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）の実績は、過去最高の4,539TEU（前年比110.4％）でした。内訳は、輸出2,309TEU（同120.4％）、輸入2,230TEU（同101.5％）でした。



2021年3月発行

監修・発行者／浜田港振興会事務局

〒697-0062 島根県浜田市熱田町2135-2 浜田ポートセンター内
TEL：0855-24-7733 / FAX：0855-27-4411